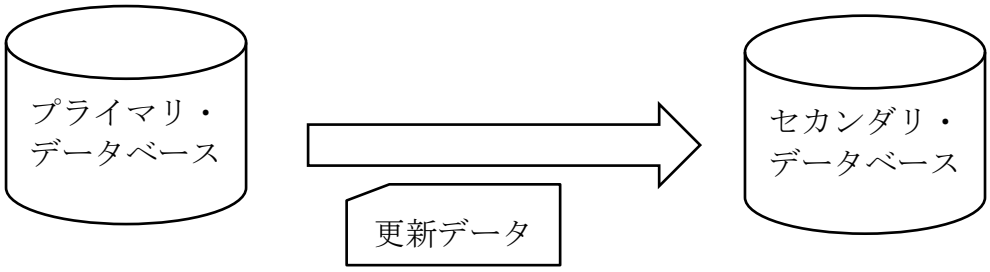
障害に対するデータ損失防止対策（データガード）



　データガードでは、プライマリ・データベースで更新したデータを、セカンダリ・データベースに送り、プライマリで行った更新内容をセカンダリでも適用し、２者のデータの同期をとる。
　これにより、障害対策用バックアップを構築します。

　なお、更新用のデータは、Redo ログを直接送る方法（フィジカル・スタンバイ方式）と SQL 文に変更して送る方法（ロジカル・スタンバイ方式）の２種類があります。

Redo Apply：セカンダリ・データベース側で更新データを適用する行為